

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。また、個人情報と見做される情報は献体事務室の『問い合わせ担当者』が管理しており、研究責任者を含めた研究者がその情報を閲覧することはありません。

頭部のリンパ系組織の局所解剖：くも膜顆粒にリンパ様構造は存在するのか

1. 研究の対象

2023年4月1日から2024年9月30日までに東海大学医学部医学科生体構造領域にご献体いただいた方で、先天的および後天的異常のみられない方、脳外傷や脳梗塞、脳血管障害のない方

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2025年3月31日 まで

3. 研究目的・方法

くも膜顆粒*のリンパ様構造の存在を明らかにすることを目的として研究を実施します。東海大学医学部医学科生体構造学へ献体されたご献体から、くも膜と矢状静脈洞を含めた組織を一塊に採取し、肉眼および顕微鏡レベルにて観察します。

*：くも膜顆粒は頭蓋内静脈洞へのくも膜下腔の突出であり、髄液と静脈の間を取り持っています。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料：くも膜と矢状静脈洞を含めた組織
- ・ ご遺体からの情報等：年齢、性別、身体所見

5. 情報の提供先・提供方法

単施設研究のため該当しない。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2503）

研究責任者 医学科／生体構造領域 林 省吾

問い合わせ担当者 医学科／献体事務室 遠藤 京子